


キャリアアッププログラム2016（1学期）講座シラバス

【エントリー科目】

科目名	まるごとわかる！法人税	
副題	法人税がわかって財務や経営問題が理解できるようになりたいあなたのために	
受講対象者	いままでに興味はあったが学ぶ機会がなく、法人税を知らないできた人。財務や経営をより深く理解するために法人税をわかってみたい人。そんな人を対象にしています。法人税を知らないで企業人をやっていることほど無謀なことはありません。法人税がわかれば、企業人としてのいままでの会社生活が変わります！企業人として一皮むけたい人のための講座です。	
講座概要	同じ取引を行っても企業会計と法人税は異なる捉え方をします。法人税が企業会計とどのように異なるのかを理解し、その計算方法について学ぶのが法人税の勉強です。しかし、単に税額計算を覚えるだけでなく、節税するにはどのような対策があるか、企業分析をするために法人税がどのように役に立つか、というようなより実践的な勉強をしたいと思います。計算演習が多く出てきますが、数字により明確に答えが出てきますので、これもまた楽しいものです。	
到達目標	目標は3つです。まず、簡単な会社の法人税の申告書が書けるようになること、さらに、簡単な節税方法を理解すること、そして、会社の決算書を法人税から見るができるようになることです。節税方法を理解すれば日々の業務に活用できますし、同じ決算書でも、法人税を理解しているとそれまで見えなかったいろいろなことが見えてきます。	
授業計画 および開講日	第1回 5/26(木)	(1) 法人税と決算書の関係を勉強する（決算調整・申告調整とは何か） (2) 益金を勉強する（営業収益、営業外収益、特別利益項目の税務）
	第2回 6/2(木)	(3) 損金を勉強する（営業費用、営業外費用、特別損失項目の税務）
	第3回 6/9(木)	(4) 資産の取扱いを勉強する (5) 圧縮記帳・各種引当金・準備金・欠損金の税務を勉強する
	第4回 6/16(木)	(6) 法人税の申告書を書いてみよう (7) 法人税の節税とはどんなものだろう
	第5回 6/23(木)	(8) 法人税額の謎解きに挑戦しよう（この2つの会社、同じ利益額なのに法人税がどうしてこんなに違うんだろう？）
	第6回 6/30(木)	(9) M&Aを理解してしまおう（合併・買収のとき税金はどうなるの？） (10) 連結納税や国際税務も覗いてみよう
授業の形式	座学	
授業の進め方	毎回オリジナルのレジュメ（講義資料）を配付します。講義は、パワーポイントとレジュメで行い、適宜計算演習をしながら理解を深めます。	
教材などの追加負担	教材費の負担はありません。 ただし、毎週電卓（8桁以上）を持参してください。	
受講者へのメッセージ	法人税は企業会計を前提としていますが、この授業では簿記や会計の知識がない人にも対応します。予備知識を前提としていませんので、法人税に興味がありこの機会に分かりたいという人に多く集まっていただき、楽しく勉強したいと思います。	
講師紹介		<p>一橋 信之（ひとつばし のぶゆき）経済学部 経済学科 教授</p> <p>広島市出身。一橋大学経済学部卒業後、損害保険会社の財務部に勤務し、企業融資や資産運用業務を担当した後退職し、広島市で税理士事務所を設立。その後広島経済大学大学院経済学研究科博士課程を修了後、広島経済大学に勤務し（2013年より教授）、学部および大学院で財政学や税法を担当。</p>